

上手に使おう 横浜の水

～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

横浜ウォーター株式会社がパキスタン国ファイサラバードの 水道事業経営改善に貢献します！

横浜ウォーター株式会社は、横浜市水道局が有する技術やノウハウを生かし、連携して国内外の水道事業の課題解決に貢献するとともに、持続可能な水道事業運営の創出を追求しています。

このたび、同社が、令和4年2月10日付で独立行政法人国際協力機構（JICA）より受託した「パキスタン国ファイサラバード水道事業経営改善プロジェクト」の活動を開始します。

【業務概要】

1 件名

JICA「パキスタン国ファイサラバード水道事業経営改善プロジェクト」

2 活動期間（予定）

令和4年2月10日（木）から令和8年2月まで

3 共同企業体構成員

株式会社日水コン（代表者）※、横浜ウォーター株式会社※、
日本テクノ株式会社

※横浜水ビジネス協議会会員企業

4 横浜ウォーター株式会社が担当する業務

- (1) 給水サービス改善計画策定及び計画実行能力の強化
- (2) 収入増加につながる顧客関係業務実施のための能力強化



【事業背景・目的】

パキスタン国ファイサラバード市は、約320万人の人口を有する同国第3の都市です。ファイサラバード上下水道公社（WASA-F）が上下水道サービスを担っていますが、WASA-Fは技術面・財務面で多くの課題を抱えており、都市化に対応した給水サービスの提供が十分に行われていません。給水サービスへの不満から、住民による水道料金の未払いが多く発生しているため、給水サービス改善のための設備投資を十分に行えない状況です。

当共同企業体は、2016～2019年にJICA「ファイサラバード上下水道・排水マスタープランプロジェクト」を受託し、パイロット活動を通じて、「給水サービスを向上させ、顧客満足度を高めることによる料金未払の減少」及び「従量料金制への移行に伴う顧客単価の上昇による収入の改善」を実証しました。

本プロジェクトでは、この成功事例のノウハウを最大限活用し、WASA-Fの給水サービス、事業運営効率化、顧客関係業務、財務・経営計画に係る能力強化を行うことにより、WASA-Fの水道事業経営改善を目指します。

お問合せ先

(国際事業に関すること)水道局事業推進部国際事業課長 米澤 陽子 TEL 045-671-3077
(プロジェクトに関すること)横浜ウォーター株式会社 広報室室長 酒井 洋 TEL 045-651-6100